

総合的な学習の時間指導案

学習者 附属小学校 4年3組34名
指導者 伊東 大智

単元名 Hip Hop の本当の魅力を、大分市のたくさんの人々に、「4の3 Hip Hop ミュージカル（ラップ、ブレイキン、グラフィティアート）」で伝えよう！

1. 単元の目標

Hip Hop を追求する人々と関わったり、Hip Hop の歴史的背景や技法などを知ったり体験したりしながら、Hip Hop に関わる人の思いや願い、よさや奥深さに触れ、自分たちが感じた Hip Hop の魅力を様々な方法で発信する探究活動を通して、多様な文化や考え方を尊重し合うことのよさへの気づきや理解を深めることができるようとする。

2. 単元の評価規準

A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
<p>①知識 文化の良さを広めようと尽力する人々の思いや願いを知るとともに、多様な文化を尊重し合う良さを理解している。（多様性、独自性）</p> <p>②技能 多様な文化を尊重し合う良さを伝えるために、必要な事柄を選んだり獲得した知識を比較、分類関連付けて活用したりして、相手や目的に応じた表現方法を工夫している。</p> <p>③探究的な学習のよさ 文化多様性に対する理解やその良さの広がりは、文化を広めようと尽力する人々の思いと自分たちの体験を関連付けて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。</p>	<p>①課題の設定 文化の良さを広めようと尽力する人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見通しを持って探究している。</p> <p>②情報の収集 文化の良さを広めようと尽力する人々の思いや願い、文化の歴史、その魅力などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。</p> <p>③整理・分析 文化の良さを広めようと尽力する人々の思いや願い、文化の歴史、その魅力などを理解するために収集した情報を、示された手法を元に比較したり関連付けたりするなどしてどうえ、多様な情報の中にある特徴を見付けている。</p> <p>④まとめ・表現 文化の良さを広めようと尽力する人々の思いや願い、文化の歴史、その魅力などについての自分の考えを相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、適切な方法で表現している。</p> <p>⑤振り返り・知の更新 単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>	<p>①主体性・協働性 課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に進んで取り組んでいる。</p> <p>②自己理解・他者理解 自分らしさを發揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。</p> <p>③社会参画・将来展望 文化多様性の良さを地域に発信しようとしている。</p>

3. 指導と評価の計画（小単元4 45～70時間）※年間指導計画は別紙参照

時	ねらい（◆）と主な学習活動（○）	評価規準（評価方法）		
		指導の改善に生かす評価「・」 総括資料とするための記録に残す評価「○」		
		知・技	思・判・表	主体
46	◆Hip Hop の魅力の発信について、小単元3の振り返りを基に大分県の老若男女にHip Hop の魅力を伝えるパフォーマンスを創り、発信するという課題を設定し、解決の見通しを持つことができるようにする。 ○小単元3の振り返りを基に、新たな課題を立てる。 ○解決の見通しを考える。	指導の改善に生かす評価「・」 総括資料とするための記録に残す評価「○」		
47	◆Hip Hop の魅力の発信について、老若男女にHip Hop の本当の魅力を知ってもらうためにはどのようなパフォーマンスを創ればよいか、目的に応じた自分なりの方法・手段で必要な情報を収集しながら考えることができるようする。 ○課題解決のために、どのようなパフォーマンスをつくればよいか考え、案を出し合う。	• B-①〈発言分析・記録分析〉		
48 ～ 50	◆Hip Hop の魅力の発信について、老若男女にHip Hop の本当の魅力を知ってもらうためにはどのようなパフォーマンスを創ればよいか、視点に沿って比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決める能够ができるようする。 ○班ごとに、パフォーマンスの内容案を視点に沿って吟味し、いくつかに絞る。 ○全体で、パフォーマンスの内容案を視点に沿って吟味し、パフォーマンスの内容を決める。	• B-②〈発言分析・記録分析〉		
51 ～ 56	◆Hip Hop の魅力の発信について、老若男女にHip Hop の本当の魅力を知ってもらうために、目的や意図に応じてパフォーマンスを表現する能够ができるようする。 ○チームごとに、視点に沿ってパフォーマンスの練習を行い、完成させる。	• B-③〈発言分析・記録分析〉		• C-①〈発言分析・記録分析〉 • C-②〈発言分析・記録分析〉
57 ・ 58	◆Hip Hop の魅力を伝えるパフォーマンスについて、Hip Hop に携わる方やお家人などからのアドバイスをもらう活動を通して、目的に応じた自分なりの方法・手段で収集する能够ができるようする。 ○プロの方やお家の方にチームごとのパフォーマンスを見せ、アドバイスをもらう。	• B-④〈発言分析・記録分析〉		
59 ～ 63	◆Hip Hop の魅力を伝えるパフォーマンスについて、Hip Hop に携わる方やお家人などから収集したアドバイスを分類・関連付けしながら、視点に沿ってパフォーマンスを改善する能够ができるようする。 ○プロの方やお家の方からもらったアドバイスを整理し、改善策を考える。 ○考えた改善策をもとに、パフォーマンスをブラッシュアップする。	• A-②〈発言分析・記録分析〉	• B-③〈発言分析・記録分析〉	• C-①、C-②〈発言分析・記録分析〉

64 ～ 68	◆Hip Hop の魅力を伝えるパフォーマンスについて、目的や意図に合ったパフォーマンスを完成させ、発信することができるようとする。 ○パフォーマンスを実施し、観てくれた人からのフィードバックをもらう。		・B-④ 〈発言分析・記録分析〉 ・C-③ 〈発言分析・記録分析〉
69	◆Hip Hop の魅力の発信について、パフォーマンスを観てくれた人からのフィードバックをもとに、成果と課題を整理し、まとめることができる。 ○パフォーマンスを観てくれた人からのフィードバックを整理し、視点に合わせて成果と課題を明らかにする。		・B-③、B-④ 〈発言分析・記録分析〉
70	◆本年度の探究活動について、探究における成果や課題、学びや身についた力や考え方、感じたことなどを振り返り、今後の自分の生活につなごうとすることができるようとする。 ○今年の探究活動について、視点に沿って振り返り、交流する。 ○次年度(次学年)への思いや見通しをもつ。	・A-①、A-③ 〈発言分析・記録分析〉	・B-⑤ 〈発言分析・記録分析〉 ・C-③ 〈発言分析・記録分析〉

7. 本時の指導 (53/70)

本時のねらい	Hip Hop の魅力の発信におけるラップパフォーマンスについて、ラップ構成の中に「ディス」を入れるかどうか、「ラップの歴史や魅力を伝えられるか」「ディスを入れるとしたらどのような配慮が必要か」という視点で吟味したり、議論したりする活動を通して、様々な考えを比較し、関連付けながら自分の考えやその根拠を表現することができるようとする。
評価規準	Hip Hop の魅力の発信におけるラップパフォーマンスについて、様々な考えを比較し、関連付けながら自分の考えやその根拠を表現することができる。
具体的な児童の姿	ラップ構成の中に「ディス」を入れるかどうか、自分の考えを事実や条件を示しながら理由づけて話したり、振り返りに書いたりしている。 「ラップの中に『ディス』を入れるべきだと思う。ラップには、紛争や暴力ではなく、言葉のバトルで勝敗を決めようと生まれ、『ディス』を大切にしてきた歴史がある。そういった歴史をまるごと伝えるには、『ディス』をある程度入れる必要がある。でも、聞く人が不快にならないように、その説明も必ず必要になるな。」「ラップの中に強い『ディス』は入れない方がいいと思う。今回は『ラップバトル』ではなく『紹介ラップ』なので、『ディス』は必要ないし、どんな状況でも人を傷付ける言葉を使うべきではない。でも、『ラップの魅力を知らないお前らセンスない』くらいの柔らかい『ディス』であれば人を傷つけないのでいいと思う。」

時間	児童の活動	○指導及び・留意点【選択・決定】【当事者意識】 ※支援を要する児童への手立て ◎評価〈方法〉
5 分	1. 本時のめあてを立てる。	○ラップ構成を考えていた際に生まれた「ディス」を入れるかどうかという困りから、めあてを立てるようとする。 ・「老若男女に Hip Hop の本当の魅力を伝える」という目的を確認する。

	<p>めあて</p> <p>Hip Hop の本当の魅力を伝えるためには、ラップ構成に「ディス」を入れるべきかどうか考えよう。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 自分の現在の立場を明確にするとともに、ロイロノートのスケールチャートに位置づけるようにする。【選択・決定】【当事者意識】
15分	<p>2. ラップ構成に「ディス」を入れるべきかどうか考えを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ラップ構成に「ディス」を入れるべきかどうか、これまで調べたり体験したりしてきたことを基に、「ラップの歴史や魅力を伝えられるか」という視点で考えを伝え合うようにする。【選択・決定】 ・自分の考えの根拠となる資料を提示しながら、考えを伝えることができるようする。 ・「ディス」はラップの重要な要素であることは伝えたいという共通の思いを確認し、『「ディス」の大切さを伝えられるか』という視点を追加し、話し合うようする。 ・途中、様々な考えを聞いた上で自分の考えがどのように変化したか、ロイロノートのスケールチャートを用いて確認するようする。【選択・決定】【当事者意識】 ・「ディス」を入れるという立場が優勢になってきたところで、反対の立場の懸念点を取り上げ、どのような条件であれば「ディス」をラップ構成に入れられるかという課題を引き出す。
<p>課題</p> <p>どんな条件であれば、「ディス」をラップ構成に組み込めるか。</p>	
10分	<p>3. ラップ構成に「ディス」を組み込む際の条件について考えを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ラップ構成に「ディス」を組み込む際の条件について、「ラップの歴史や魅力を伝えられるか」『「ディス」の大切さを伝えられるか』という視点で考えを伝え合うようする。【選択・決定】 ・「ディス」を入れる場合の懸念点を解消するための条件を考えるようする。 <p>※考えが持ちにくい児童には、友達の考えを参考にしながら現段階の考えをつくるよう助言する。</p>
5分	<p>4. ラップ構成に「ディス」を組み込む際の条件について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○Hip Hop の魅力の発信におけるラップパフォーマンスについて、様々な考えを比較し、関連付けながら自分の考えやその根拠を表現することができる。〈発言分析・記録分析〉 ○ラップ構成に「ディス」を組み込む際の条件について、合意形成し、結論を出すことができるようする。

	まとめる。	<ul style="list-style-type: none"> 出された考えを比較し、関連付けながら、取捨選択したり、組み合わせたりしながら、条件をいくつかにまとめるようする。【選択・決定】
10 分	5. 本時の振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○めあてに対する振り返りや、本時における自分の考えの変化、次時の学習への見通しについて記述するようする。【当事者意識】 ・ロイロノートのスケールチャートを用いて自分の立場の変化を自覚し、その理由を考えるようする。